兵庫県豊岡市戸牧1094 TEL0796-22-6111(代表) http://www.toyookahp-kumiai.or.jp



影 : 井垣 亮 (イガキフォトスタジオ)



重症患者の家族と医療者の橋渡し役 存在が必要とされることにやりがい

重症患者の家族側と医療者側との橋渡し役として活動する「入院時重症患者対応メディエーター」。 豊岡病院の重症患者家族支援チームに所属する看護師と社会福祉士の4人に、 活動内容や、やりがいなどを聞きました。

――「入院時重症患者対応メディエーター」の活 動について教えてください。

重症の患者さんやご家族の同意を得て医師から の病状説明の場に同席し、病態や治療方針、治療 内容について、患者さんやご家族の理解を促し、治 療に必要な意思決定を支援します。医療チームとは 違う専門のスタッフが務めるのが特徴で、面会に立 ち会うこともあります。

―― 活動を始めた経緯は。

豊岡病院但馬救命救急センター長からの提案を きっかけに今年4月、院内で主にICU(集中治療室) やHCU(高度治療室)に入院される患者さんを対象 に、重症患者家族支援チームが発足しました。現 在、チーム内の看護師2人、社会福祉士2人の計4人 がメディエーターとして活動しています。

―― 具体的な活動内容は。

看護師

毎朝、ICUやHCUに入院されている患者さんの

看護師

松下さん 田中さん

カルテを確認した後、救急病棟で医師や看護師長 らと情報共有をします。そして医療スタッフから依頼 があった患者さんの病状説明に同席後、ご家族と 面談します。その際に、医師からの説明が理解でき たか、不安や不満、希望などを確認します。医師に 再度説明を依頼することもあります。

今年4月から活動を始め、8月末までに延べ116 件の支援を行いました。

―― 仕事のやりがいは何ですか。

患者さんのご家族から「話を聞いてもらえて良 かった」などのお言葉をいただく、医師からの依頼が 増えるなど、メディエーターの存在が患者家族や医 療チームから必要とされていると実感できた時です。 ―― 今後の目標は。

患者さん、ご家族が安心して医療を受けられるよ うに医療チームとの連携を更に強化していきたいと 思っています。

救急病棟(ICU/HCU)に入院された 患者・ご家族様へ

こんなご心配はありませんか?

- 急なことで頭が真っ白・・
- ●どこまでの治療を希望するか聞かれたが、決められない
- ●病状の説明が理解できなかった ●他の家族になんて伝えて良いか分からない
- 今後の生活に不安がある
- ●不安や不満の気持ちを聞いて欲しい
- 相談をご希望の方は、担当医師または看護師に

「メディエーターとの相談希望」とお伝え下さい。 重症患者とそのご家族の支援は、医療の質を左右する重要な要素です。メディエーターの 皆さんが架け橋となり、心のケアと情報共有を丁寧に進めてくださることにより、医療チーム

全体の信頼関係が深まります。この活動の理解が院内外にさらに拡がり、みなさまより暖かい

守ろう! 但馬の医療 24時間365日、 病院を支える仕組み

豊岡病院は24時間365日、患者さんの診療に対応して

その中心となるのは救急科ですが、救急科の医師だけで 全ての疾患に対応できるわけではありません。

各診療科が「緊急時の専門医師呼び出し体制」をとり、 救急科と協力しながら診療にあたっています。

緊急時の専門医師呼び出し体制とは

各診療科の医師が自宅などで待機し、呼び出しがあれば 病院へ駆けつける仕組みです。救急外来で「専門的な治療 が必要」と判断された場合、呼び出しが行われます。 呼び出しのある事例を、一部抜粋してご紹介します。

症状・疾患	呼び出し診療科
心筋梗塞	循環器内科、心臓血管外科
脳卒中	脳神経内科、脳神経外科
骨折	整形外科
子どもの疾患	小児科
吐血、下血	消化器科

上記以外の症状についても、必要に応じて専門の医師が対応します。

救急科と各診療科の連携

救急科は「最初の窓口」として、あらゆる症状を診て緊急 度を判断します。その上で、必要に応じて各診療科の専門医 を呼び出し、より専門的な治療へとつなげています。こうした 連携により、当院は24時間365日、幅広い病気やけがに対 応できる体制を整えています。

まとめ

救急科と各診療科の協力によって、24時間365日地域医 療を支えています。

その裏側には、当番医が一晩中自宅で待機し、呼び出しに 備えているという現実があります。休日の昼夜にも当番が組ま れ、医師数の少ない診療科では、週に何度も当番が回ってく ることも少なくありません。日中の診療に加え、時間外にも地 域を支えるための重要な役割を担っているのです。

「緊急時の専門医師呼び出し体制」の仕組みを知っていた だき、いざというときは安心して受診していただくとともに、限ら れた医療資源を守るため、適切な受診行動にもご協力をお 願いいたします。

産婦人科 ファミリー教室再開のお知らせ

お待たせしました! 12月よりファミリー教室を再開します。 対象は当院で分娩予定の妊婦さんです。

詳細は妊婦健診時の保健指導でご案内します。 皆様のご参加をお待ちしています!

令和7-8年度採用試験のお知らせ

社会福祉士

成田さん

支援をいただければと思います。

社会福祉士

江﨑さん

	募集職種	募集人	数	採用予定日
事	務職員(電気技師)	1名		令和8年4月1日付
				試験日
①~10月30日(木)		①第1次試験:11月15日(土) 第2次試験:11月30日(日)		
②12月1日(月)~12月25日(木)			· · ·	1 次試験: 1月17日(土) 2 次試験: 1月31日(土)
③2月2日(月)~2月24日(火)			1 次試験: 2月28日(土) 2 次試験: 3月14日(土)	
備考 ※採用予定数の確保状況により、予告なく募集を終了する場合があります。 早めの受験をお勧めします。				集を終了する場合があります。

令和7年 第2回公立豊岡病院組合議会 7月定例会が開催されました

7月8日から8月5日まで開催された公立豊岡病院組合議会の議案と 結果について、ホームページからご覧いただけます。

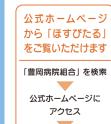
問い合わせ:公立豊岡病院組合議会・監査事務局 TEL 0796-22-6111 (内線2020)



医師異動のは	令和7年7月2日 〈 令和7年10月1日	
氏名	診療科	日付
小西 宏侑 こにし ひろゆき	呼吸器内科 医員	令和7年10月1日着任
五東春花 ごとう はるか	小児科 派遣医	令和7年10月1日着任
林 秀弥 latel Dook	脳神経外科 医長	令和7年10月1日着任
渡邊 岳之 わたなべ たけゆき	泌尿器科 医員	令和7年10月1日着任
和田 郁美 わだ いくみ	産婦人科 医長	令和7年10月1日着任
柳新太郎 やなぎ しんたろ	救急集中治療科 医長	令和7年8月1日着任
	_	
木村 徳宏 きむら のりひろ	総合診療科 医員	令和7年9月30日退職
高田陽平 たかだ ようへい	呼吸器内科 医員	令和7年9月30日退職
石井 俊光 いしい としみつ	循環器内科 医長	令和7年9月30日退職
大野 奈都美 おおの なつみ	循環器内科 医員	令和7年9月30日退職

柳 新太郎 やなき しんたろう	救急集中治療科 医長	令和7年8月1日看任
木村 徳宏 きむら のりひろ	総合診療科 医員	令和7年9月30日退職
高田陽平 たかだ ようへい	呼吸器内科 医員	令和7年9月30日退職
石井 俊光 いしい としみつ	循環器内科 医長	令和7年9月30日退職
大野 奈都美 おおの なつみ	循環器内科 医員	令和7年9月30日退職
山田 祥仁 ゃまだ よしひと	小児科 医員	令和7年9月30日退職
元植彩乃 もとうえ あやの	小児科 医員	令和7年9月30日退職
丹羽優花 にわ ゆうか	小児科 派遣医	令和7年9月30日退職
藤田健嗣 ふじた けんじ	脳神経外科 医長	令和7年9月30日退職
宅間敬晃 たくま たかあき	泌尿器科 医員	令和7年9月30日退職





ますびたる このバナーをクリックする と「ほすぴたる」掲載記事 が閲覧できます。

2025年11月 公立豊岡病院組合広報紙



生理痛がひどい、不正出血がある……。

婦人科の病気は、日常の小さな違和感が診断のきっかけになることが多いです。 しかし、いざ診断がついて手術となると、不安を感じる方も多いのではないでしょうか。 豊岡病院では、体への負担(侵襲)が少ない「低侵襲手術」に力を入れています。 先進の技術や機器を駆使して、患者さんの思いに寄り添いながら、 術後の早期回復を目指す医療に取り組んでいます。

低侵襲手術とは?

低侵襲手術とは、体に傷をつける範囲をできる 限り小さくして、患者さんの負担を少なくする手術で す。内視鏡カメラを使った腹腔鏡手術や子宮鏡手 術、ロボット支援手術などのことをいいます。

以前は、お腹の皮膚を切って、臓器を直接確認 しながら腫瘍を出す開腹手術という方法しかありま せんでした。しかし、1990年代から日本でも腹腔鏡 手術が取り入れられるようになり、健康保険の適用 となるケースも増えてきました。近年はロボット支援 手術も普及し、多くの疾患で低侵襲手術が取り入 れられています。当院の産婦人科においては、良性 の卵巣腫瘍を摘出する場合は、ほぼ腹腔鏡手術を 採用するようになっています。

入院期間が短く、回復も早い

それでは、患者さんにおける具体的な低侵襲手 術のメリットは何でしょうか。それは、従来の開腹手 術に比べると術後の痛みが少なく、回復が早いとい うことです。

腫瘍の大きさにもよりますが、開腹手術の場合、 少なくとも10センチ以上、大きな腫瘍なら20センチ 以上お腹を切ることになります。そうすると傷が残り ますし、傷が大きければ大きいほど術後の癒着(本 来くっつく必要のない組織や臓器の表面がお互い にくっついてしまうこと)を起こす可能性が高くなる ため、患者さんの回復に影響が出てきます。

例えば腹腔鏡手術なら、一般的に1センチから2 センチ程度しか皮膚を切りませんので、開腹手術に 比べて出血が少ない上に傷の治りが早く、癒着のリ スクも少ないと言われています。手術のための入院 期間も短くなります。当院産婦人科の場合、開腹手 術ですと8日程度の入院が必要ですが、腹腔鏡手 術では4、5日程度です。退院後、自宅で安静にして いただく期間も、腹腔鏡手術は約2週間、開腹手術 は約1カ月です。

産婦人科

豊岡病院

患者さんの状態を診て低侵襲手術を採用

当院産婦人科では、良性疾患については積極的 に低侵襲手術を取り入れていますが、どのような手 術でも低侵襲手術を採用できるわけではありませ ん。健康保険の適用になる症例は限られています し、腫瘍の大きさや患者さんの状態によっても変わ ります。

検査などを通して患者さんの状態を確認し、また ご希望をうかがいながら、低侵襲手術で対応できる 場合は実施するようにしています。



低侵襲手術で変わる、婦人科治療の未来

豊岡病院産婦人科の腹腔鏡手術の件数は、北近畿地域の医療機関では最多です。 手術支援ロボット「ダビンチ」なども活用して、

患者さんの体にやさしい低侵襲手術に取り組んでいます。

対象となる疾患

当院産婦人科で低侵襲手術の対象となる のは、基本的に良性疾患です。卵巣腫瘍や子 宮の筋肉にできる良性の腫瘍で、3人に1人 の女性にみられる「子宮筋腫」、子宮内膜症 の一種で、子宮内膜によく似た組織が子宮の 筋層内にできる「子宮腺筋症」、骨盤の筋力 が落ちて支えきれなくなった子宮が下に落ち てくる「子宮脱」(骨盤臓器脱)などの疾患で、 低侵襲手術を取り入れています。

豊岡病院産婦人科で行う低侵襲手術

●腹腔鏡手術のイメージ

腹腔鏡手術ではだいたい4カ所、おへそを 約1.5センチ、下腹部の3カ所を1センチ切開 し、おへそから内視鏡カメラ、下腹部からは

←カメラ

鉗子(刃のないはさみのような形をした手術 器具)を入れて手術を行います。

ロボット支援手術は、おへその切開部分か ら内視鏡カメラを入れて、真横の4カ所の切 開部分からロボットアームに装着した鉗子を 入れます。それを、操作台に座った医師が3D カメラの映像を見ながら遠隔操作します。 アームは多関節で、人間の手と同じように動 かすことができるほか、手ぶれがないためよ り繊細な手術ができます。

最新の低侵襲手術

炭酸ガスを注入して

モニターで内部の様子を 見ながら手術を行います

膨らませます

最近では、膣から内視鏡カメラや鉗子など を挿入して行う「vNOTES」(経膣的内視鏡手 術)にも取り組んでいます。お腹を切開せずに 手術ができるのが特徴です。

入院、手術の流れ

当院産婦人科で腹腔鏡手術を行う場合 の基本的な流れについては、まずは受診して いただき、病気の診断をします。その後、MRI 検査などを通して、腫瘍が良性か悪性かなど を判断します。

そこで手術が必要となった場合、患者さん と相談して手術予定日を決めます。一般的に は前日に入院していただき、手術内容やリス クなどについて、ご家族の方も一緒に説明し ます。翌日に手術を行い、そこから4、5日入院 して体調管理をした後に退院となります。

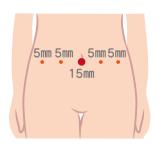
●子宮全摘手術の切開位置と大きさ

●ロボット支援手術の様子





腹腔鏡手術



ロボット支援手術

Interview

早期発見で増える治療の選択肢 気になることがあれば気軽に受診を

のコントローラーを操縦します

日本産科婦人科内視鏡学会の腹腔鏡技術認定 医、ロボット技術認定医の資格を持ち、婦人科の低侵 襲手術を行っています。少しでも患者さんへの体のダ メージを少なくして、早期の社会復帰が可能になるよ うに心がけながら取り組んでいます。

2022年10月に当院に赴任して以来、これまで適 用対象としていなかった大きさの腫瘍の腹腔鏡手術 や、患者さんのお腹に傷をつけない「vNOTES」を実 施してきました。都市部で行われている手術を、当院 でも同じように行うことを目指しています。手術をする と劇的に症状が改善するケースもあり、患者さんに喜 んでいただけるとやりがいを感じます。

産婦人科では、若い方からお年寄りまで、病気や 困っていることに対してサポートしています。不正出血 やお腹を触るとしてりのようなものに触れるといった

違和感、生理痛がひどいなど、普段と違うことがありま したら、気軽に受診してください。定期的に自治体など が行うがん検診を受けてもらうことも大切です。

産婦人科は受診のハードルが高いと感じる方もい らっしゃるかもしれません。しかし、早期発見すること によって治療の選択肢やアプローチは増えます。例え ば不妊の原因になりやすい子宮内膜症でしたら、ピ ルで悪化を抑えることにより不妊の予防につなげるな ど、患者さんのライフイベントに合わせた対応をとるこ とができます。

産婦人科では女性の一生をサポートしていきます。 患者さんのご希望にできる限りお応えできるよう努め ておりますので、気になることがあれば何でもご相談く ださい。

11月14日は世界糖尿病デーです

11月14日は「世界糖尿病デー」です。

世界規模で糖尿病への注意を呼びかけようと、インスリンを発見した

カナダの医学者、バンティング氏の誕生日に制定されました。

日本では、この日を含めた1週間を「全国糖尿病週間」として、

糖尿病の予防や治療継続の重要性についての啓発活動を各地で実施しています。

公立豊岡病院組合の各病院でもさまざまな取り組みを行っています。

豊岡病院の取組

待合ホールで「糖尿病相談会」を開催 11月10日(月)、12日(水)13:00~16:00

豊岡病院では、新たに糖尿病リンクナース会を発足 し、より充実した支援が可能になりました。糖尿病教育 クリニカルパス(診療計画)による教育プログラムの実施 や糖尿病教室・個別指導を行っています。

今年は世界糖尿病デーに合わせて1階待合ホールで 「糖尿病相談会」を開催します。どなたでもご参加頂けま すのでぜひお立ち寄り下さい。また、ポスターやデジタル サイネージによる情報発信、ブルーサークルの掲示など 病気に関心をお持ち頂けるような展示を行います。ま た、豊岡市と共催で医療従事

者向けの研修会を行います。 日本では予備群を含めて6 人に1人が糖尿病と共に生き ています。自分や大切な人を守 るためにも、糖尿病を理解し予 防に向けた一歩を踏み出すこ とが大切です。

日高クリニックの取組

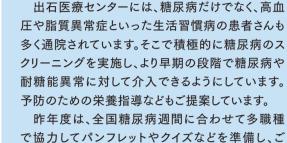
糖尿病を正しく理解するポスターを掲示

日高クリニックでは、医師・薬剤師・栄養士・理学 療法士・看護師など多職種による生活習慣病委員 会を設置。糖尿病の患者さんについては、血糖とイ ンスリンの働き、栄養や食事などをテーマにした全6 回の個別指導や、栄養士による定期的な個別指導 を行っています。

今年は全国糖尿病週間に合わせて、11月10日 から14日まで、糖尿病を正しく理解できるポスター を掲示します。ポスターでは、市販のソフトドリンクに 含まれる砂糖の量も分かりやすく説明しています。 当院は高血圧や糖尿病の生活指導に力を入れて

おり、個々の患者さ んのニーズに応える ように心がけていま す。検査結果などで 受診を勧められた方 は、お気軽にお越し

ください。



出石医療センターの取組

パンフレットやクイズで楽しく学ぶ

で協力してパンフレットやクイズなどを準備し、ご 来院の皆様に学んでいただきました。今年も糖尿 病予防のヒントを楽しく知っていただけるイベント

病予防には、日々の生活 も大切です。ぜひお立ち 寄りいただき、一緒に安 心して過ごせる毎日にし ていきましょう。



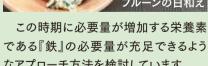
京都光華大学 🗙 🗙 豊岡病院

妊娠後期・産褥期の女性のための栄養について、

共同研究を行っています

京都光華女子大学 健康科学部 健康栄養学科 管理栄養士・調理師が共同で、妊娠後期・産褥期の 入院患者さまを対象に、食習慣に関する意識調査 を行い、病院食を通じて、食への関心を高め、正しい 知識を習得してもらう方法についての研究です。





大学生から鉄強化メニュー の考案を受け、実際に病院食 として提供しました。

パンフレットによる啓発を 行った後の妊娠後期・産褥期 の女性の食習慣に対する意識



身障者用駐車場 適正利用のお願い



豊岡病院組合では、移動に不自由のある方々 が安心して利用できる環境を目指し、身障者用駐 車場を設置しております。このスペースは、身体に 障害のある方が安心してご利用いただくための 特別なスペースで、皆さまの思いやりで成り立っ ています。

ご来院の皆さまには、お体に配慮が必要な 方々のために、本来の目的に沿ったご利用を心 がけていただきますよう、何卒ご理解とご協力を

お願いいたします。

産婦人科部長

松原 慕慶

まつばら・もとのり

但馬こうのとり周産期医療センター

放射線治療装置(リニアック)の更新に伴う、 新規患者受け入れ停止のお知らせ

前号に引き続き、大切なお知らせのため再度掲載いたします。 放射線治療装置の機器更新作業に伴い、放射線治療を新たに開始される患者さんの受け入

れを、以下の期間停止いたします。 1 受け入れ停止期間 2026年1月~2026年9月(予定)

2 停止期間中の対応

放射線治療が必要な患者さんには、当院と連携する医療機関をご紹介いたします。

なお、治療の再開は 2026年 10月を予定しております。

ご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

出石医療センター



余命半年、

あなたは何を大切にしたいですか?

先日「もしバナゲーム」を体験しました。人生の 最期に何を大切にしたいかを話し合うカードゲーム です。「家族と一緒に過ごす」「不安がない」など様々 な願いが書かれたカードの中から、自分にとって大 切だと思うものを選び、仲間と語り合います。普段 あまり考えないテーマですが、お互いの考えを知る ことで「人によって大切に思うことが違う」ことに気 付かされます。この体験を通じ、患者さんの思いを より大切にした関わりができるよう努めてまいります。

朝来医療センター

今年度より、新たに言語聴覚士(ST) 1名を採用しました!



食べものや飲み物を飲み込むことが難しい 患者さんへ専門的な支援や、失語症などの言 葉の障害に対する評価・リハビリテーションを 新たに行うことが出来るようになりました。

言語聴覚士を含む多職種チームが連携し、 評価や嚥下・言語機能改善に取り組んでいま す。患者さんに食べること、話すことの幸せを 感じていただけるように、これからも全力でサ ポートしてまいります。



校外学習の受け入れ 2025 年 9 月 19 日に近隣の高校生の

校外学習(探究活動)として、管理栄 養士への取材を受け入れました。

『健康寿命を延ばせ!!』をテーマに探 究活動をされており、日々の食事で大切 なことなど、たくさんの質問をいただきま

今回の取材を通して、高校生の皆さん が将来の展望等を考える良いきっかけに なればうれしいです。